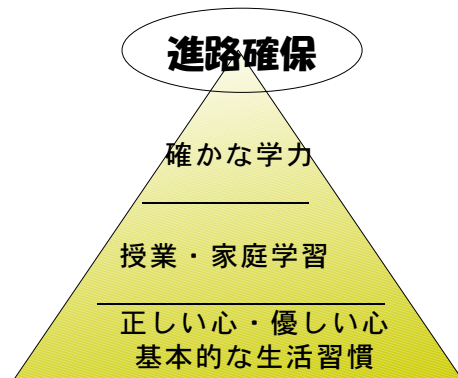


未来を見つめた生活で身に付く「力」!

中学時代、それは、人生で初めて自分の責任で自分の進路を選択する時期です。子どもたちは、自分なりに進路を考え、勉強を頑張らなければならないという思いとともに、心のどこかに絶えず不安を抱えています。

保護者にとっても、子どもに対する期待と不安が交錯する時期ではありますが、まずは、子どもの気持ちを受け止める姿勢を大切にさせていただきたいと思います。子どもの考えをしっかりと聞く機会をつくり、子どもの努力や過程を認めてあげることで、厳しくも暖かい励ましを積み重ねることこそが、子どもに意欲を持たせ、進路を切り開かせることにつながります。

そして、家庭学習は、自分の進路を自分の手でつかむためになくてはならないものです。自分の将来に向かって毎日の地道な積み重ねとなる家庭学習の習慣を身につけることができる環境づくりとともに、子どもたちへの指導をよろしくお願いいたします。



家庭学習時間の目安(例)

校種	年齢	平日	休日	主な学習内容
幼稚園	3～5才	10分	10分	読み聞かせやふれあい遊びで学ぶ喜びを感じる。
小学校	1～2年	30分	60分	宿題、音読、漢字・計算練習、日記
	3～4年	60分	90分	宿題、復習、音読、漢字・計算練習、日記
	5～6年	90分	2時間以上	宿題、予習復習、音読、漢字・計算練習、日記、興味関心のある自主学習
中学校	1～2年	2時間以上	3時間以上	宿題、予習復習、自主学習の定着、定期テスト対策
	3年	3時間以上	4時間以上	宿題、予習復習、進路確保に向けた自主学習、定期テスト対策

学力アップは規則正しい生活から

- 早寝・早起きをして、朝ごはんを食べる。
- 朝の排便を大切に!
- テレビ、ゲームは時間を決める。
- 自分で時間割や学習用具をそろえる。
- 家族の一員として、手伝いをする。



家庭学習のポイント

- (1) 決まった時間・場所で毎日する。
- (2) 自分で計画を立ててする。
- (3) 集中する。(「ながら勉強」をしない。)
- (4) 正しい姿勢で机に向かう。
- (5) わからないときは教科書で調べる。

自分を大切に、社会や学校のルールを大切に、周囲の人を大切にする心が学力向上につながります。また、家庭で勉強に取り組む環境づくりだけでなく、正しく生きること、優しく生きingことを教指導していくことも、確かな学力の定着につながります。お子さんが前向きで、夢に向かって充実した生活が送れるよう、あたたかく見守ってください。

校長先生から

日比中学校区の小・中学校では、テレビ・DVD等を長時間視聴している児童・生徒が多いことや「家庭学習の時間」が岡山県や全国と比べて極端に少ないことが毎年の課題となっております。そのため中学校では、各教科の学習方法を示した「学習ガイド」、自主的な学習を促す「自主勉ノート」、宿題の提出状況を示した毎月の「家庭連絡カード」、主に定期考査期間中に実施する「ノーメティアデー」など、様々な取組をしております。また、小中合同で検討し、「家庭学習が身につく4つのポイント」をまとめ、啓発チラシにして全家庭に配布しています。ぜひ、そのチラシの項目を参考に、各ご家庭でもスモールステップで取り組んでいただきたいと思います。